

事業計画書

令和5年4月1日
一般社団法人未来貢献塾GLI
代表理事 金濱 亨

第4期事業年度（令和5年度：2023年～2024年）の事業計画について、下記にまとめる。

1 目標

活動開始4年目にあたる当年度は以下のことを法人事業の目標に据え置く。

(1) マネジメント・ガバナンスについて

- ① 公明正大な法人運営の基盤を維持し、法人や法人の理念における認知度向上を図るとともに、財務において単年度黒字化を達成すること。
- ② 法人事業として該当する活動について、関係諸機関や団体と積極的な協働連携を図り、迅速に試行錯誤しながら代表理事の業務執行権を基に事業へ挑戦すること。

(2) 事業活動について

- ① 全事業6分野にて、事業1つ以上を実施する。
- ② 塾生（スタッフ会員含めた一般会員A, B）の新規入会を1件目指す。

2 具体的な法人事業活動の達成指標について

当法人が定款第3条2項に掲げる法人事業を具体化した以下6つの事業として設定している。事業ごとの達成指標についてまとめる。

(1) GLI MindArt事業

Websiteの「未来貢献フォーラム」の情報について、最新の情報に更新できる部分を1テーマ≪1テーマ≫以上更新する。

(2) GLI教育事業

- ① 生涯教育実践事業：Facebookでの塾生会員オンラインサロン「GLI Online School」の活動を活発化させることを目標にする。具体的には「時事ニュースレビュー」を**毎週投稿**する。
- ② 生涯教育実践事業：Facebookでの塾生会員オンラインサロン「GLI Online School」にて、塾生向けの講義イベントを年3回実施する。

(3) GLIコーチング事業

個別コーチングを1件（1ヶ月以上を最低とする短期～長期）受託する。

(4) GLIパフォーマンス事業

- ① イベントマネジメント・サポート業務を1件受託する。
- ② イベントサポート案件を1件以上受託する。
- ③ スピードスケートのレンタル事業について、黒字収益を目指す。
- ④ その他、年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性もある。

(5) GLI講演事業

年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性もある。

(6) GLI共創事業

年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性もある。

年度途中の詳細の活動の具体化については、代表理事の業務執行権に基づき業務執行にあたる。

4 総括

活動4期目として、少しずつでも活動の幅も広げ、柔軟にビジョン・ミッションの具現化に向け、次期の事業活動に励みたい。